ハノーバー専科大学第４学部とのダブル・マスター・ディグリープログラム

広島市立大学大学院情報科学研究科博士前期課程2024年4月入学者用募集要項

　本プログラムに参加する学生は，広島市立大学大学院情報科学研究科博士前期課程とドイツ・ハノーバー専科大学第４学部修士課程において，両大学から修士号を取得することが可能です．二つの異なる国の大学の修士号を取得するだけでなく，ドイツという異なる文化圏で教育を受け，研究活動をすることで，グローバルな舞台に積極的に挑戦し活躍できる人材となることが期待されます．プログラムの概要については，別紙【概要資料】を参照してください。

応募者はダブル・マスター・ディグリープログラムの内容を十分に理解し，出願前の出来るだけ早い時期に応募時の指導教員と必ず相談をした上で，応募をしてください（応募者が本学情報科学部以外の学生である場合は、下の照会先を通じて本学情報科学研究科教員と相談の上応募をしてください）．

１．ハノーバーでの滞在期間

　原則として、2024年9月からの半年間

(ただし、双方の指導教員との相談により滞在期間を変更することが可能)

２．応募対象者

以下の要件をすべて満たす者．

（１）ハノーバーでの滞在時期に本学大学院情報科学研究科博士前期課程の正規生である者．

（２）外国において長期にわたって生活する上で問題がない者．

（３）留学にかかる経費を理解し，経済的な裏付けを有する者．

\*受入先大学への出願において留学期間中の費用が準備されていることを証明するため，残高証明書の提出が求められる場合がある．

（４）保証人（保護者）の同意を得た者．

\*申込書の保証人同意欄に保証人の署名をもらった上で提出すること．

３．応募期間

2023年12月1日(金)午前９時から2023年12月28日(木)午後5時まで

４．応募書類提出先

　広島市立大学国際交流推進センター（「11．本件照会先」参照）

５．応募に必要な提出書類

（１）申込書（指定様式）

（２）本学大学院情報科学研究科の教員所見（任意様式）

\*郵送または持参により，紙媒体で提出すること．（郵送の場合 12月28日必着）

６．費用

本プログラムに係る費用は下記のとおりです．

（１）本学への授業料（受入先大学での授業料納付は免除となります．）

（２）受入先大学が義務付ける授業料以外の費用（施設利用料，現地での保険料等）

（３）海外旅行保険費用

\*危機管理上，本学指定の海外旅行保険に必ず加入する義務があります．

（４）渡航費（航空券代，パスポート・査証（ビザ）取得代金を含む），滞在費，生活費等

７．助成金

航空運賃の一部として，40,000円を助成します．

ただし、日本学生支援機構（JASSO）の渡航支援金や派遣先大学の奨学金等，他の制度により航空運賃に対して助成金が支給される場合，当助成額以上の助成金が支給されるときは支給せず，当助成額未満の助成金が支給されるときは当助成額との差額を支給するものとします．

支給時期や手続等，詳しいことは別にお知らせします．

８．選考について

提出書類，成績等をもとに，情報科学部国際交流委員会が面接等を行い，応募者を決定し，結果を通知します．なお，学内選考の合格は，受入先大学の受入を保証するものではありません．受入の最終的な可否は，受入先大学が決定します．

９．ハノーバー専科大学への出願に必要な提出書類

　Double Degree Program Student Application Form(for HCU students)（指定様式）

\*提出方法・期限は，「８．選考について」により応募者として決定された者に通知します．

１０．応募書類提出後の流れ

学内応募締切 2023年12月28日(木)

受入先大学への出願締切　 2024年3月1日(金)

\*出願時にハノーバー専科大学から追加の提出書類が求められる場合があります．

受入先大学からの受入決定通知 2024年4月1日(月)

11．本件照会先

広島市立大学国際交流推進センター

〒731-3194　広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

TEL (082)830-1784／FAX (082)830-1529

E-mail　iepc@m.hiroshima-cu.ac.jp

\*お問い合わせはE-mailでお願いします．内容に応じて，対応（返信）可能な教員や他部署に転送して取り次ぎます．E-mailに記載された情報やE-mailアドレスが，広島市立大学内の教員や他部署に伝わることを了承の上でE-mailを送信してください．
E-mailの件名は「【DDP】問い合わせ（差出人氏名）」としてください．